

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1999
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.92, No.2 (1999. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19990701--001">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19990701--001</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 三田學會雜誌

92 卷 2 号

1999 年 7 月

小特集：低環境負荷型社会の構築に向けて

序	山口 光恒 細田 衛士	1
排出権取引と CDM (Clean Development Mechanism) の複合効果	藤田 康範	4
買手寡占排出権市場とクリーン開発メカニズム	横山 彰	16
地球環境統合モデル MARIA-7 による 持続可能性の超長期評価	森 俊介 甲斐沼美紀子	25
京都議定書達成のコスト分析	森田 恒幸 松岡 謙	41
地球温暖化対策技術の評価	山地 憲治	56
デポジット・リファンド制度が 消費者の廃棄行動に及ぼす効果	小出 秀雄	73
廃棄物循環の線形経済モデル	中村慎一郎	86
廃棄物処理費用の支払いルールと廃棄物処理政策	細田 衛士	108
我が国の廃棄物政策と拡大生産者責任 (EPR) —— OECD における論議を中心に ——	山口 光恒	126

論 説

ワルラス均衡とシャプレー値配分	福岡 正夫 須田 伸一	148
動学的特定化におけるエラー修正モデルの意義 —— モンテカルロ実験による比較 ——	大津 泰介	175
オーストラリア植民地への囚人移民史： 1788年-1840年	竹内 真人	195

慶應義塾経済学会